

## 日の出山山行報告（平成29年7月8日（日））

天気： 快晴 参加者（7名）： 青柳、石井、伊藤、荻野、小澤、松山、三浦  
行程： 新宿発7：44=9：00 御岳9：20=9：30 ケーブルカー下9：45-11：20 山頂分岐-12：35 日の出山山頂（902m）13：15-14：40 つるつる温泉（入浴・反省会）17：40=18：00 武蔵五日市18：15=18：48 立川（解散）

今年は早くも梅雨が明けたのでは？と思わせる、晴天で暑い日が続く。夏となると恒例の汗慣らし山行に行かなくてはならない。汗をかくと温泉とビールとなるので選択肢は限られてきて、いつもの「日の出山-つるつる温泉」を選ぶことになった。

7時44分新宿発のホリデー快速奥多摩号に乗り、9時頃御岳駅に着いた。バス乗り場は長蛇の列であるが、臨時便に乗って9時30分にケーブルカー下に着いた。準備をして9時45分に両側が杉並木になっている簡易舗装の表参道を登り出す。この表参道は大きな杉木立の中を歩くもので、ほとんど日陰になっており風もそれなりに通るので意外に涼しい。適度な汗をかきながら登って、11時20分ごろケーブルカー駅との分岐に着いた。ここからは宿坊が立ち並ぶ街並みを歩き、御岳山山頂を省略して日の出山に直行することにした。

分岐から日の出山への道は高低差の少ない、歩きやすい尾根道である。樹木もかなり茂っているため、直射日光は少なく比較的涼しい。多少歩みにくい箇所もあってスピードは落ちたが、12時35分に山頂に到着した。日の出山山頂（902m）には樹木が無く、直射日光が強い。唯一日差しを遮る四阿屋には多くの人が休んでいるが、隙間を見つけて腰を下ろすと涼しい風が吹いて来て天国である。山頂からはやや霞んでいるが東京方面の街並がよく見えている。さすがは日の出山だけあって、東側は特に開けている。

記念写真を撮った後、温泉とビールを目指し13時15分下山した。最初のうちは傾斜がきつい道が多く、新しく長い木段ができていたが歩幅が短く歩みにくい。標識に導かれ「つるつる温泉」に行くこの道も樹木に覆われた静かな道で、ときどき涼しい風が吹く。黒いカモシカは見たものの、幸い熊には出会わずに14時20分車道に出た。沢沿いの林道を歩き、大きな車道に出て300mほど登って14時40分に温泉に到着した。

温泉は意外と空いていてヌルヌルのお風呂にゆっくり浸かり、ついでに露天風呂でもものんびりする。汗を流してさっぱりしたあとはお約束のビールである。一人一人出てくるたびに乾杯するのでたくさん飲むことになってしまった。制限時間が3時間なのでじっくりと反省して17時40分発のバスに乗った。武蔵五日市に向かうバスは満員に近かったが何とか乗り込んで18時頃駅に着いた。その後18時48分に立川に着きここで解散した。

今回はこの時期にしては珍しい快晴で暑かったが、山の中はあまり暑くなく歩きやすい3時間程度の丁度良いコースであった。適度に歩いて適度に汗をかき、温泉とビールを楽しんだ。参加できなかった方も、夏山に備えて各自「汗慣らし山行」をお願いします。

（伊藤）

